

公益財団法人 日韓文化交流基金

対日理解促進交流プログラム「JENESYS2023」大学生派遣  
2023 年度 大学生訪韓団（第 1～2 団）団員募集要項

対日理解促進交流プログラムは、日本政府（外務省）が推進する事業であり、日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、対外発信力を有し、将来を担う人材を招へい・派遣するものです。また、JENESYS2023 は、対日理解促進交流プログラムのうち、アジア大洋州の各国・地域を対象とした事業です。

公益財団法人日韓文化交流基金と大韓民国教育部国立国際教育院は、本プログラムの一環として、毎年日韓両国の大学生を対象とした相互派遣を行っており、2023 年度の大学生訪韓団は来年 3 月に実施する予定です。

本団の団員には、韓国市民との交流等を通じて、韓国の歴史や社会、文化等を学びながら、日本の大学生代表として、日本の魅力や日韓間における相互理解の促進につながるような情報発信を積極的にしていただきます。日本と韓国との未来に向けた友好・協力関係を築くことを目指す本事業に参加してくださる大学生の皆さんを広く募集いたします。

たくさんのご応募をお待ちしています！

事業概要

1. 実施期間

公益財団法人 日韓文化交流基金  
大韓民国 教育部 国立国際教育院

2. 日程

| プレプログラム    | 出国日          | 帰国日          |
|------------|--------------|--------------|
| 3 月 2 日（土） | 3 月 1 0 日（日） | 3 月 1 6 日（土） |

＜プレプログラム＞

内 容：趣旨説明、講義（予定）、日程等の説明、参加者顔合わせ等

時 間：午後

場 所：オンラインツール「Zoom」を使用

3. 実施内容

訪韓中の日程編成及びそれに伴う手配等は、韓国側実施機関がアレンジする日程となります。

<日程例> ※日程は諸事情により変更が生じる場合があります。

|    |        |                                            |
|----|--------|--------------------------------------------|
| 3月 | 10日(日) | 出国                                         |
|    | 11日(月) | オリエンテーション、講義、歓迎食事会、学校訪問(韓国の学生との同世代交流)、視察など |
|    | 12日(火) |                                            |
|    | 13日(水) |                                            |
|    | 14日(木) |                                            |
|    | 15日(金) | 成果報告会                                      |
|    | 16日(土) | 帰国                                         |

4. 募集人数 46名 ※各団23名、団編成は当基金で行います。

#### 5. 応募資格

- (1) 日本国籍を有する方、もしくは外国籍で日本の永住権を有し、日本の短期大学、4年制大学及び6年制大学の学部在籍していること。※大学院生は対象外となります。(外国籍で永住権を有する方は、応募フォームに永住権を証明し得る公的証明書のコピーを添付してください)
- (2) 訪韓時に30歳以下であること。
- (3) 訪韓前日までに韓国に継続して20日以上滞留経験がないこと。(留学も含む)
- (4) 3月2日(土)のプレプログラム、訪韓日程7日間すべての日程に参加できること。
- (5) 過去に日本政府の派遣プログラムに参加経験がないこと。

##### 【該当プログラム例】

JENESYS(日韓高校生交流キャンプなどの当基金企画競争公募事業含む)、カケハシ・プロジェクト、MIRAI Program、日露青少年交流事業、Juntos!!、訪中団、内閣府青年国際交流事業など

- (6) 交流に必要な英語、もしくは韓国語の語学能力を有する方。  
※語学レベルは目安であり、資格の有無は問いませんが、語学資格をお持ちの方は応募フォームに証明書のコピーを添付してください。

##### 【語学レベルの目安】

英検2級以上、TOEIC(IP可)500点以上、TOEFL iBT 50点以上、TOEFL ITP/PBT 470点以上、ハングル検定3級以上、TOPIK3級以上 など

- (7) 日本の学生代表として、日本の魅力を積極的に伝え、SNS(ブログ、Instagram、Facebook、YouTube等)を活用して積極的に情報発信ができること。
- (8) 団員決定後、当基金が課す課題に取り組むことができること。
- (9) Facebook、LINE、Kakao Talk等に登録し、当基金や他の団員とのやりとり(グループ含む)が可能であること。
- (10) 訪韓前・訪韓中・帰国後を含め、当基金及び外務省が行う定期的なアンケートへの

協力が可能であること。

- (1 1) 健康面を含め自己管理が可能であること。
- (1 2) 訪韓に支障をきたすような疾患や極度の乗り物酔いがないこと（韓国国内は長距離バスでの移動になるため）。また、持病・アレルギー等、健康状態に不安がある場合は事前に専門医等に相談し、適切なアドバイスを受けること（内容によっては韓国側関係機関との協議が必要となるため、参加可否につきましては別途相談させていただきます）。
- (1 3) 帰国後も訪韓団での経験について、所属先や公共の場において報告、新聞等への寄稿、または動画・ポスター等を制作し、SNSを活用して積極的に情報発信ができること。
- (1 4) 帰国後は大学生訪韓団アルムナイ（同窓会）の一員となることを承諾し、日韓交流の企画・運営等に積極的に参加すること。

※団員決定後、下記の場合は参加をお断りさせていただきますので、予めご了承ください。

- ・提出書類を期日までに提出いただけない場合
- ・応募内容に虚偽が発覚した場合
- ・応募資格に欠格が生じた場合

## 6. 経費負担

### <実施機関負担>

- ・日韓往復航空運賃（空港諸税、燃油特別付加運賃、航空保険特別料金等を含む）
- ・韓国における滞在費（公式日程中の交通費、食費、宿泊費、視察に係る入場料等）
- ・以下の補償による海外旅行保険掛け金

|           |         |        |         |
|-----------|---------|--------|---------|
| 傷害死亡・後遺障害 | 3、000万円 | 傷害治療費用 | 1、000万円 |
| 疾病治療費用    | 1、000万円 | 救援者費用  | 300万円   |
| 賠償責任      | 5、000万円 |        |         |

### <参加者負担>

- ・自宅から出発空港まで、帰着空港から自宅までの交通費（出発・帰着空港は羽田もしくは成田空港を予定）※途中合流・離脱は一切認められません。
- ・旅券（パスポート）を新規取得または更新する際の経費
- ・韓国滞在中にパスポートを紛失した際の臨時または再発行手続きにかかる費用（写真代、申請費等）
- ・滞在中、個人的な事情により帰国便を変更する場合の変更手数料や新たに購入する場合の航空券代、韓国国内の帰国空港までの交通費、延泊宿泊代等
- ・上記の海外旅行保険の適用外と判断された場合や限度額を超えた場合の経費

## 7. 個人情報の扱いに関して

- (1) 個人情報については、公益財団法人日韓文化交流基金の「個人情報の保護に関する方針（プライバシー・ポリシー）」に則り、厳正に取り扱います。
- (2) 提出された個人情報は、本事業の実施（参加者の募集・選定を含む）のために使用します。
- (3) プログラム実施中及び実施後のアンケートへの回答は、本事業の報告・広報及び今後の事業の向上等のために使用することがあります。
- (4) プログラム実施中、記録のために撮影・録画を行います。撮影した写真や動画を本事業の報告・広報のために使用することがあります。

## 8. 応募方法

以下の書類をご準備いただき、応募フォームからご申請ください。

### 【1次選考】

- (1) 応募自由記述文（エッセイ）

テーマ

世界にはさまざまな課題がありますが、どのような課題があるのか、そしてその解決方法として日韓の大学生が協力してできることについて、述べてください。(1000字以内)

- (2) 訪韓時、日本の紹介を行う際に使用する発表資料

本プログラムでは大学訪問時の同世代交流時や韓国の方々との交流の際に日本を魅力の紹介をする時間を設ける予定です。その際に使用する PowerPoint 資料を作成し、応募フォームに添付してください。作成したファイルは PDF または写真に変換し、応募フォームに添付してください。

前提条件：発表時間約5分を予定、PowerPoint 資料は3枚以内

※ファイルを PDF や写真に変換しないで添付した場合や作成資料が4枚以上の場合は審査対象外とします。

※発表資料には必ず所属と名前を記載してください。添付するファイルのファイル名は「所属大学 名前」としてください。

- (3) 学生証（両面コピー）※有効期限が切れているものは無効となります。
  - (4) 語学能力を証明するもの（コピー）※資格を有する方のみ
  - (5) 永住権を証明し得る公的証明書（コピー）※外国籍で永住権を有する方のみ
- ※上記（2）（3）（4）（5）は PDF または写真に加工し、応募フォームからアップロードしてください。

### 【2次選考】

1次選考通過者の方を対象に、以下の日程にて Zoom 上で1グループあたり25分程度の集

団面接を実施します。

(面接候補日)

- ・ 11月27日(月) 10:00～12:00、14:00～16:00
- ・ 11月28日(火) 10:00～12:00、14:00～16:00
- ・ 11月29日(水) 10:00～12:00

#### 9. 応募締切日

＜1次選考応募締切日時＞ 令和5年11月10日(金) 17:00

※電子メールでのご応募や、応募締切日時までに全ての提出物が揃わない場合は不受理となりますのでご注意ください。

#### 10. 選考・決定

1次選考の結果は11月21日(火) 12:00まで、2次選考の結果は12月22日(金) 17:00までに当基金ホームページにて発表し、通過された方にのみ個別にメールにてご連絡します。選考過程及び選考結果の可否や理由等に対するお問い合わせには、一切お答えできませんので予めご了承ください(参加者決定の発表は整理番号にて行いますので、必ずお手元にお控えください)。

＜お問い合わせ先＞

公益財団法人日韓文化交流基金 大学生訪韓団担当

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-21-2 プライム水道橋ビル5階

Email: haken(a)jkcf.or.jp

業務時間: 9:30～12:30、13:30～17:30 (土日祝日を除く)

※お問い合わせの際は上記メールアドレスにご連絡ください。

※メール送信時には(a)を@に変えて入力してください。